



編集 SEF 事務局
 連絡先 080-8865-0951
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「年頭所感」 **理事長 佐立弘臣**

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には良いお正月を清々しく迎えられたことと存じます。

昨年の十大ニュース、海外の1位は「米国のトランプ大統領就任」、2位は「北朝鮮の核実験、ミサイル強行」、日本の1位は「藤井四段 29 連勝」、2位は「天皇陛下 19 年 4 月退位」とありました。(読売新聞)

平和な日本との印象ですが企業の OB としての心配は日本を代表する大手企業の不祥事が次々とおきていることです。このような問題がなぜ長い間、顕在化されなかったのでしょうか。ある不正は 30 年も続いていたと言います、その間、何千人と管理職、リーダーがそれに関係したでしょう。不正に気が付かなかったのでしょうか。

この記事を読んで「ノブレス・オブリージュ」という言葉を思い出しました。この言葉はフランス語の「Noblesse (貴族)」と「Obliger (義務を負わせる)」からきており、「高い身分に伴う義務」という意味のフランス語です。貴族なき 21 世紀の「ノブレス」は「権力」「社会的地位」「財産」を保有する人ですが、「管理職」「リーダー」も入るのではないのでしょうか。現在、日本ではその精神が希薄になったのでしょうか。

SEF 会員は「ノブレス」、「より良い社会のために」「オブリージュ」を果たしていきたいと思ひます。

12 月度 第 171 回理事会報告	
《第 171 回理事会》 1. 理事検討会の件 →可決承認 2. 2018 年度計画作成の件 →可決了承 3. H30 年度 SEF 年間スケジュールの件→報告了承 4. 更新 HP の要望事項の件 →継続検討	5. H29 年 11 月会計収支報告の件 →報告了承

事業報告 **業務支援事業部(GS部G2)** **担当理事 波多野正幸**

業務支援事業の G2 関係は、12 月末現在、順調に推移しています。G2 の今年の活動目標は、「継続案件のフォロー」、「新規案件の開拓」、「教育研修業務の開拓」、「地方会社の首都圏活動の支援」、「業務支援案件の情報源の拡大」です。新規案件と教育研修業務はそれぞれ成果がありました。特に講演業務は、色々な会社で社内教育としての講演実績を重ね、ほぼ計画を達成出来ました。特に、SEF 会員の知見、経験を教育事業活動として生かす事が出来ました。現在進行中の会員の得意分野の発表を集約しながら、社内教育プログラムとして、メニューを増やし、講演先開拓を進める予定です。今後の活動に取り組む方向が見えて来たと思われまふ。業務支援情報の拡大については、幾つかの新しい情報源との連携が出来て、第三四半期には案件対応も進行しています。継続的に取り組みを進めまふ。「地方会社の首都圏活動の支援業務」は具体的な計画をまだ達成できていません。残り少ないですが、どの様な支援が期待されるかの検討は継続して取り組み中です。

SEF サロン 第 103 回案内 **担当理事 白崎善宏**

《 第 103 回 : 案内 》
 日時 : 2018 年 1 月 17 日 (水) 18 時 場所 : 青学会館内アイビーホール 1F 「フェリア」
 演題 : 「ベンチャービジネスをそだてて 40 年 - 142 社に投資、42 社株式公開 -」
 講師 : 知久信義氏 (株)日本経営コンサルタント総合支援機構 顧問

表題の通り、永年証券会社やコンサルタントとして株式公開の仕事に従事し、数多くの経営者との出会いの中でベンチャー企業を育てられた「伝説の証券マン」と言われた方です。基本となる「資金調達」「M&A」「人脈作り」等のノウハウをお話いただきます。大変興味深いお話を拝聴できるこの貴重な機会に、皆様には是非参加されまふよう、お誘ひ申し上げます。

12 月度会員動向	
会員入退会 入退会なし	1 月 1 日 会員数 正会員・31 名、準会員・37 名、賛助会員・3 社